

2002 年京大理 3 文 3 共通

$f(x)=0$ の整数解は、1 か -1 に限られる。

i) $f(x)=0$ が重解 $x=1$ を持つとき

$$f(1)=1+a+b+c+1=0 \quad \therefore c=-(a+b+2)$$

$$f(x)=x^4+ax^3+bx^2-(a+b+2)x+1=(x-1)\{x^3+(a+1)x^2+(a+b+1)x-1\}=0$$

さらに、 $x^3+(a+1)x^2+(a+b+1)x-1=0$ が $x=1$ を解に持つので

$$1+(a+1)+(a+b+1)-1=2a+b+2=0 \quad \therefore b=-(2a+2)$$

$$f(x)=(x-1)\{x^3+(a+1)x^2-(a+1)x-1\}=(x-1)^2\{x^2+(a+2)x+1\}=0$$

$x^2+(a+2)x+1=0$ が虚数解を持つので

$$D=(a+2)^2-4<0 \quad (a+2)^2=0, 1 \quad \therefore a=-3, -2, -1 \quad \therefore (a, b, c)=(-3, 4, -3), (-2, 2, -2), (-1, 0, -1)$$

ii) $f(x)=0$ が重解 $x=-1$ を持つとき

$$f(-1)=1-a+b-c+1=0 \quad \therefore c=-(a-b-2)$$

$$f(x)=x^4+ax^3+bx^2-(a-b-2)x+1=(x+1)\{x^3+(a-1)x^2-(a-b-1)x+1\}=0$$

さらに、 $x^3+(a-1)x^2-(a-b-1)x+1=0$ が $x=-1$ を解に持つので

$$-1+(a-1)+(a-b-1)+1=2a-b-2=0 \quad \therefore b=2a-2$$

$$f(x)=(x+1)\{x^3+(a-1)x^2+(a-1)x+1\}=(x+1)^2\{x^2+(a-2)x+1\}=0$$

$x^2+(a-2)x+1=0$ が虚数解を持つので

$$D=(a-2)^2-4<0 \quad (a-2)^2=0, 1 \quad \therefore a=1, 2, 3 \quad \therefore (a, b, c)=(1, 0, 1), (2, 2, 2), (3, 4, 3)$$

iii) $f(x)=0$ が $x=1, -1$ を解に持つとき

$$f(1)=a+b+c+2=0 \quad f(-1)=-a+b-c+2=0 \quad \therefore b=-2, c=-a$$

$$f(x)=x^4+ax^3-2x^2-ax+1=(x^2-1)(x^2+ax-1)=0$$

$x^2+ax-1=0$ は、 $D=a^2+4>0$ より、虚数解を持たない。

以上により $\therefore (a, b, c)=(-3, 4, -3), (-2, 2, -2), (-1, 0, -1), (1, 0, 1), (2, 2, 2), (3, 4, 3) \dots\dots$ (答)